

伯耆町の児童生徒の学力・生活状況

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果から

今年4月19日に、小学6年生と中学3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が、9月29日に公表されました。その結果をもとに、伯耆町の児童生徒の学力と生活状況をお知らせします。

なお、この調査の目的は、全国的な教育施策の改善を図ること、学校における学習と生活の指導の充実に役立てることです。また、この調査結果は、今年4月時点の児童・生徒の傾向を示すものです。

学力の状況

小学6年生は、国語と算数で県平均に迫る

県平均を上回る教科がなかったものの、昨年度と比べ、数値の改善は明らかです。例年の水準まで持ち直してきたことが分かります。さらに向上するためには、問題を確実に読み取り、意図に沿って的確に答える力を身に付けることが必要だと分析しています。

中学3年生は、国語A・Bで県平均を上回るものの、数学A・Bに課題あり

昨年度県平均を下回っていた国語Bが、県平均を上回りました。国語は良好な傾向がみられます。一方、数学A・Bは、昨年に引き続き県平均を下回りました。特に、数学Aで、基礎的な知識が定着していないという課題がみられます。

生活の状況

先生や友だちとの関係が良好
普段の家庭学習の時間が短い傾向

本町の子どもたちは、普段から早く寝ていて、テレビゲームや通信機器などの利用時間が比較的少ない傾向にあります。図書館の利用や地域の行事への参加は、例年どおり高い傾向にあります。さらに、話合いで見えをすりあわせたり、学級みんなで何かをやり遂げたりするなど、学級集団としてのまとまりが感じられます。先生に対しても、よいところを認めてくれる、分からないところを分かるまで教えてくれる、といった点で信頼感が強い傾向がみられます。

また、本町の課題である家庭学習の時間は、改善していないことが否めません。家庭での自主学習を勧めることや、保護者の協力を求めることなどの取り組みを進めています。結果が出ていないと思われ、その一方で、「家で自分で計画を立てて勉強していますか」という質問への回答が全国を上回るなど、よい傾向もみられます。家庭学習の習慣化と学習内容の充実、今後とも課題意識を持って取り組んでいきたいと思えます（家庭学習の時間目安 小学生Ⅱ学年×15分 中学生Ⅱ2、3時間）。

さらに、小学生は、「家での手伝いをしていますか」、「学校に行くのは楽しいと思えますか」という質問でよい傾向が見られました。中学生は、「友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」、「家で学校の予習をしていますか」、「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」、「新聞を読んでいますか」という質問で特によい傾向がみられました。一方で、特に課題となるような項目はみられませんでした。

平成27年度全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果

※本町と全国の小・中学生の生活状況を比べて、比較的大きな差（5%以上）があった項目を表にまとめました。

質問事項	【小学6年生】			【中学3年生】		
	肯定的な解答 (%)			肯定的な解答 (%)		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
普段（月～金曜日）、23時以前に寝る	95.4	86.2	9.2	44.8	36.9	7.9
普段（月～金曜日）、1日当たり1時間以上、テレビゲームをする	39.0	55.0	▲16.0	47.1	57.1	▲10.0
普段（月～金曜日）、1日当たり1時間以上、通話やメール、インターネットをする	7.9	18.5	▲10.6	35.5	47.8	▲12.3
学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1日当たり1時間（中学生の場合は2時間以上）、勉強をする ※塾などを含む	52.8	62.5	▲9.7	19.5	34.2	▲14.7
本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館へ週に1回以上行く	34.5	16.4	18.1	18.4	7.6	10.8
家で自分で計画を立てて勉強をしている	72.4	62.2	10.2	54.0	48.4	5.6
話合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話合い、意見をまとめている	67.8	58.6	9.2	74.7	58.4	16.3
学級みんなでも何かをやり遂げ、うれしかったことがある	96.5	86.3	10.2	96.5	82.2	12.3
先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う	96.6	82.6	14.0	93.1	78.0	15.1
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	94.3	84.8	9.5	85.0	74.1	10.9
今、住んでいる地域の行事に参加している	81.6	67.9	13.7	54.0	45.2	8.8
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある	78.2	70.6	7.6	72.4	65.8	6.6

■望ましい方向に5%以上 ■望ましくない方向に5%以上

平成28年度全国学力調査結果

【教科の概要】

小学6年	全国			伯耆町			中学3年			全国			伯耆町		
	児童数(公立)	平均正答率 %	差	児童数(公立)	平均正答率 %	差	児童数(公立)	平均正答率 %	差	児童数(公立)	平均正答率 %	差	児童数(公立)	平均正答率 %	差
国語A	1,021,905人	72.9	▲2.0	4,817人	75.2	▲2.3	87人	72.6	▲2.6	996,188人	75.6	▲3.0	4,738人	76.7	▲3.7
国語B		57.8	▲1.0		58.0	▲0.2		55.9	▲2.1		66.5	▲1.5		67.1	▲0.6
算数A		77.6	▲0.4		77.0	▲0.6		75.6	▲1.4		62.2	▲14.6		63.2	▲11.0
算数B		47.2	▲0.4		46.8	▲0.4		46.2	▲0.6		41.1	▲5.1		44.4	▲3.3

※A問題：主として「知識」の定着度をみる問題 ※B問題：主として「活用」する力の定着度をみる問題

全国学力調査結果〈経年比較〉

【小学6年】

	国語A			国語B			算数A			算数B		
	県	伯耆町	差	県	伯耆町	差	県	伯耆町	差	県	伯耆町	差
	H24	83.2	81.2	▲2.0	56.2	56.1	▲0.1	72.8	71.2	▲1.6	57.3	57.1
H25	63.9	65.4	▲1.5	50.4	48.5	▲1.9	78.1	74.3	▲3.8	60.2	60.8	▲0.6
H26	77.0	75.2	▲1.8	56.5	56.8	0.3	78.6	79.0	0.4	58.1	54.8	▲3.3
H27	71.5	67.1	▲4.4	66.8	56.8	▲10.0	74.6	68.7	▲5.9	45.2	39.8	▲5.4
H28	75.2	72.6	▲2.6	58.0	55.9	▲2.1	77.0	75.6	▲1.4	46.8	46.2	▲0.6

【中学3年】

	国語A			国語B			数学A			数学B		
	県	伯耆町	差									
	H24	76.0	79.0	3.0	65.2	66.2	1.0	64.0	65.2	1.2	49.5	50.2
H25	77.6	79.8	2.2	68.6	69.8	1.2	64.8	68.5	3.7	43.0	43.8	0.8
H26	79.5	80.8	1.3	51.2	54.3	3.1	67.4	68.6	1.2	59.7	61.8	2.1
H27	76.9	77.8	0.9	66.2	64.6	▲1.6	64.3	64.0	▲0.3	41.2	41.3	▲0.2
H28	76.7	79.3	2.6	67.1	70.5	3.4	63.2	58.9	▲4.3	44.4	43.5	▲0.9

※表は、全国・鳥取県・本町の平均正答率を比較したものです。

担当者コメント

学習面では、学習課題を立てて、調べ、グループや全体で話し合い、発表するといった流れで学習をしてきており、それによって自分の考えが広がり深まったと、子どもたちが評価しています。これは、各学校で進めているよりよい授業づくりの取り組みが子どもたちに実感として伝わっているというよい傾向を示すものです。

基礎基本の定着については、今後とも、分かる授業づくりを努めるとともに、夏休みや放課後に補充学習に取り組めます。また、活用する力をつけるために、近年よく耳にする「アクティブ・ラーニング」の手法を積極的に取り入れて、チャレンジする気持ちにさせるような学習課題に取り組みたいと考えています。今後とも、一層のご協力、ご支援をくださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】教育委員会事務局 総務学事室 ☎0859-62-0927